

ツイーター付属品 ●本機にはツイーター用に、下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

- ① タッピングねじ (φ3×10mm)X4
- ② タッピングねじ (φ3×16mm)X4
- ③ スピードナット (φ3)X4
- ④ 取付金具X2
- ⑤ 両面テープX2
- ⑥ 両面テープX2
- ⑦ ネットワーク付コードX2
- ⑧ サウンドレベルアジャスターX2

ツイーター取付例

- ダッシュボードへの取り付け (アングルマウント)
- ドアミラー部への取り付け (サーフェスマウント)



※運転席側のツイーターは助手席方向向け、助手席側のツイーターは運転席方向へ向けて、ツイーターを配置します。
※車種によってはドアミラー部へ取り付け出来ない場合もあります。
※アングルマウントでの取り付けは行わないでください。

ツイーター取付方法

- 作業をする前に
 - 穴加工前に、化粧箱の型紙(内フラップにあります。)で取付場所を確認してください。
 - 雑音防止のため、車輦側の電装系ライン、高電流ライン、その他の雑音源から離して配線してください。
 - 短絡防止のため、可動部品、シャープエッジ等から離して配線してください。
 - 配線が終了するまで、車の始動およびセンターユニットの電源を入れないでください。

取付手順

- ツイーター取付例を参考にして、取付場所を決めます。
- 型紙を用いてフェルトペン等で抜穴のマークを付けます。
- マークに沿って、スピーカーコード用穴とねじ穴をあけます。
- スピーカー組み込みは、右図を参照してください。

△注意

- スピーカーがガラスなどに接触しないように取り付けてください。
- スピーカー取付場所を確認する際に、ドア等の開閉による接触がないか、また、エアバック等の安全装置の妨げにならないか確認してください。
- 加工作業の際、ガンリタンク・ホースなどに傷を付けないようご注意ください。
- 水がかかったり、熱風が当たる場所には取り付けしないでください。
- 運転操作の邪魔になったり、視界の妨げとなるような場所には取り付けしないでください。

ウーファー付属品 ●本機にはウーファー用に、下記の部品が付属されていますのでご確認ください。

- ① タッピングねじ (φ6×20mm)X8
- ② タッピングねじ (φ5×20mm)X8
- ③ タッピングねじ (φ4×20mm)X8
- ④ 小ねじ (M4×12mm)X8
- ⑤ タッピングねじ (φ6×20mm)X6
- ⑥ ワッシャー (φ6)X8
- ⑦ ワッシャー (φ4)X8
- ⑧ エレクトロトップX4
- ⑨ 変換コード (ホンダ専用)X2
- ⑩ 変換コード (日産、三菱専用)X2
- ⑪ 変換コード (日産専用)X2
- ⑫ パッキン(厚)X2
- ⑬ パッキン(薄)X2
- ⑭ アタッチメントX8
- ⑮ スペーサー(ゴム)X2
- ⑯ 接続コードX2

ウーファー取付例

※車輦側コネクターに接続した変換コードへのスピーカーの接続方法は“ウーファー接続方法”を参照してください。

●取付例A 車輦により⑥または⑦ワッシャーを使用します。

●取付例B 車輦により⑤タッピングねじを使用します。(純正スピーカーがリフトアップの場合に、リベットを切り取って使用します。)

●取付例C 車輦により⑭アタッチメントを使用します。(取付ピッチが合わない場合に使用します。)

●取付例D 車輦により⑮スペーサーを使用します。(A面をスピーカー側へ取り付けます。)

ウーファー取付準備

- ⑫および⑬パッキン貼り付け
 - ※防振・防滴のために⑫および⑬パッキンを貼り付けます。
 - 必ず付属のパッキンをご使用ください。パッキンを使用せずに取り付けると車室内に水が漏れる場合があります。
 - 付属のパッキンをご使用する場合、ウーファのエッジロールにつかないようご注意ください。

⑬パッキン(厚) エッジロール

■取付方法1 サーフェスマウント (ツイーターの角度調整ができません。)

- 取付場所を決める
 - ① ねじのシロ目まで切り取った型紙
- 穴を開ける
 - ツイーター本体
 - 取付金具
 - ①または②タッピングねじ
 - ③スピードナット
 - ツイーター本体部分を手で持ち、力強く前へ引っぱります。
 - 組み立ては、逆の手順で行ってください。

■取付方法2 アングルマウント (ツイーターの角度調整が可能です。)

- 取付場所を決める
- 穴を開ける
- 取り付け前の確認
- ツイーターを取り付ける
 - ツイーター本体
 - ①または②タッピングねじ
 - ③スピードナット
 - ④取付金具
 - ⑤両面テープ
 - チューブがこの位置になるようにコードを固定してください
 - 型紙の矢印を指し出した方向に合わせて。

△注意

- 必ず指定された取付部品を使用してください。(ガタツキや脱落の原因となる恐れがあります。)

角度の調整

- 上下方向の回転
 - ツイーターの台座を押さえるながら、ネジと台座を上下方向へ回転させます。5段階の調整が可能です。
- 左右方向の回転
 - ツイーターの台座をつかみながら、台座とネジを左右方向へ回転させます。5段階の調整が可能です。

- △注意
- 無理な角度に調整しないでください。
 - 調整の際にはツイーターの正面やスピーカーコードを持って調整しないでください。
 - 頻繁に角度調整を行ったり、無理な力で動かすと、調整された角度を保てなくなる場合があります。
 - 調整は必ず車を安全な場所に停車させてから行ってください。

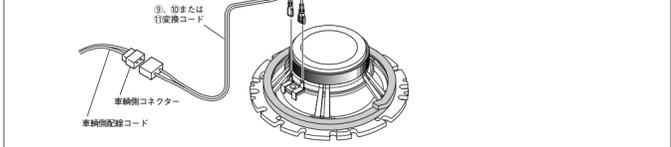
- △警告
- 直射日光下ではツイーターのケースが高温になります。やけどの危険がありますので十分に車室内を冷却してから調整を行ってください。

ウーファー接続方法

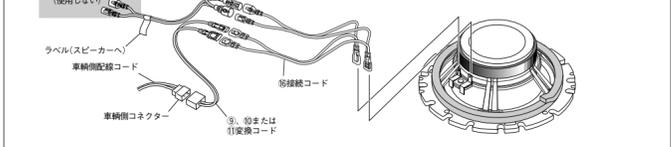
●⑩日産・三菱車用変換コードの使用方法

- 三菱車の場合
 - ラベル(三菱車側)表示側に接続します。
- 日産(その他)車の場合
 - ラベル(三菱車側)表示の反対側に接続します。

- 付属変換コードの使用例
- 接続例1. センターユニットからネットワーク/ツイーターの配線をする場合の接続例



- 接続例2. ウーファー部からネットワーク/ツイーターの配線をする場合の接続例



- コネクターが合わない場合 (⑧エレクトロトップの使用例)
- 付属の変換コードを切断します。
 - 付属の⑧エレクトロトップで接続します。

●使わない端子、または、切断したコードの先端部分はビニールテープ等で巻いて隠します。絶縁しないとショートの原因となります。

●エレクトロトップの使い方

⑧エレクトロトップ

※◎◎各々極性を合せて接続します。付属変換コードの灰色ライン側 ◎極性

■使用上のご注意

警告

オーディオの操作は、停車してからカーオーディオの操作は、必ず安全な場所に車を停車してから行ってください。(運転しながら行うと、気をとられて交通事故の原因となります)

大音量は禁止
走行中は、車外の音が聞こえなくなるような大音量にはしないでください。(周りのできごとを気づかず、交通事故の原因となります)

異常な音を出し続けたり、スピーカーを無理に動かしたりしないでください。(異常な音を出し続けたり、スピーカーを無理に動かしたりしないでください。)

裏がた、カバーを開けない
改造しない
●点検・修理は、販売店、ケンウッドサービスセンターまたは営業所へご相談ください。
●お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。

異常な音?.....すぐ使用中止
次のような異常が起きた場合、すぐに使用中止してください。
●音が出ない
●水がかかった
●異常な音の異物が入った
●煙が出る
●変な音や匂いが出る

《そのまま使用を続けると火災、その他の事故の原因となります》
電源スイッチを切り、安全を確かめてから、販売店、ケンウッドサービスセンターへお問い合わせください。

車以外には使わない
製品は車に専用して使うように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。(取り付け不備などにより、落下してけがをすおそれがあります)

注意

車以外には使わない
製品は車に専用して使うように設計されたものです。他の用途では使用しないでください。(取り付け不備などにより、落下してけがをすおそれがあります)

保証とアフターサービス (よくお読みください。)

保証

この製品には、保証書を添付していません。保証は、お買い上げ日を証明できるものの提示が必要です。領収書などを大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日より1年です。

修理を依頼されるときは (持込修理)

異常のあるときは、ご使用を中止し、ケンウッドのサービスセンターへお問い合わせください。

保証期間内でも「安全上の注意事項」を守らない使用での故障および破損の場合には、原則として有料にさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

カースピーカーの補修用性能部品は製造打切後、最低6年保有しています。

修理に関するご相談ならびにご不明な点は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店またはケンウッドのサービスセンター、営業所へお問い合わせください。

お買い上げ店名

年 月 日

KENWOOD

株式会社ケンウッド
〒192-8525 東京都八王子市石川町 2967-3
●商品、商品の取り扱いに関するお問い合わせは、カスタマーサポートセンターをご利用ください。
カスタマーサポートセンター 電話(0570)010-114 (ナビダイヤル)、携帯電話・PHSでのご利用は電話(045)933-5133
〒226-8525 横浜市緑区白山1-116-2

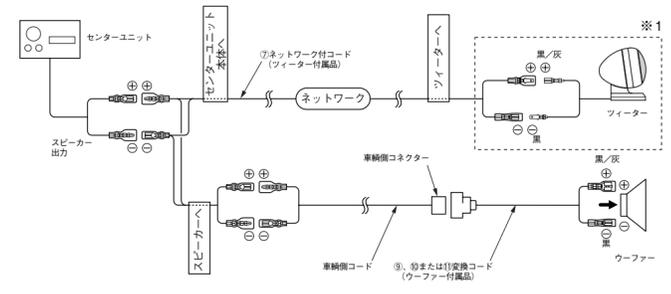
- この説明書に従って作業を進めてください。お読みになった後も大切に保管してください。お車の取扱説明書と一緒にしておかれるとよいでしょう。
- 適合車種は、化粧箱の底面を参照してください。
- 取り付け作業の説明でおわかりになりにくいところがありましたら、購入店または当社にお問い合わせください。
- 当社へのお問い合わせ先は、この説明書巻末をご参照ください。

△注意

- 一部車種によってはシートベルトの取り外し、取り付けがあります。取り付けの際は車輦側の規定トルクで締め付けてください。詳しくは販売店または自動車ディーラーにご相談ください。
- 車種グレードによっては純正取付キットが必要となります。詳しくは販売店にご相談ください。
- 車種グレード・年式によっては車輦の一部に変更がある場合があります。詳しくは販売店にご相談ください。

接続のしかた

- 接続例1. センターユニットからネットワーク/ツイーターの配線をする場合。(ダッシュボードへのツイーター取付例参照)



※1

ツイーターにサウンドレベルアジャスターを取り付ける場合。
ツイーターの配線にサウンドレベルアジャスターを使用することにより、高音を抑えることができます。車の形状や取り付け位置により、ツイーターの音が強いと感じる時には接続してください。

株式会社ケンウッド Kenwood Corporation
BS4-1230-00 (FHP)

お買い上げいただきありがとうございます。
●取り付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

■必要工具

- ◎ドライバー、◎ドライバークリップドライバ、プライヤー、ニッパー、電動ドリル
- カッターナイフ、ビニールテープ、ハサミ、フェルトペン、レンチ(TONE仕MODEL 800Mなど)

安全上のご注意

ここに示す事からは、安全に関する重要なものです。必ず守ってください。
絵表示は次の意味を表しています。

- ⊕ ⊖ してはいけないことを表しています。(禁止マーク)
- ! しなければならないことを表しています。(指示マーク)

■取付上のご注意

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。想定される内容を示しています。

取付説明書に従って作業を行ってください。配線は製品の取扱説明書または取付説明書の規定通りに行ってください。急ブレーキ等には必ずブレーキが効いたり、火災の原因となります。

作業時は、バッテリーの配線は必ず取り外し、配線などを行う前に必ずバッテリーのマイナス端子を必ず外してください。ショート事故が起これば、火災の原因となります。

工具は寸法が合ったものを使用してください。アダプター等を使うときは、正しい方法で工具を使用してください。誤った方法で工具を使用すると、傷や破損の原因となります。

保護用テープを巻く
保護用の金属部品を巻くコードには保護用テープを巻いてください。金属部分の露出は必ず避け、コードを傷めないようにしてください。傷んだコードは必ず交換してください。

裏がた、カバーを開けない
改造しない
●点検・修理は、販売店、ケンウッドサービスセンターまたは営業所へご相談ください。
●お客様による修理は、火災その他の事故の原因となります。

ヒューズは規定のものを使用してください。
●ヒューズ交換は、車の取扱説明書を参照してください。

コードを引っ張らない
●コネクターを外すときは、リード線を引きながらコードの一端を引っ張り上げて緩やかに外してください。リード線の断線や、接触不良の原因となります。

取り付けには、専用の付属品を必ず使用してください。
●ヒューズ交換は、車の取扱説明書を参照してください。

取り付け後、車の点検
●取り付けが完了したら、車のブレーキランプ、ヘッドライト、ウィンカー、ワイパーなどが正常に動作することを必ず確認してください。(配線ミスなどで車の機能が働かなくなると、交通事故の原因となります。)

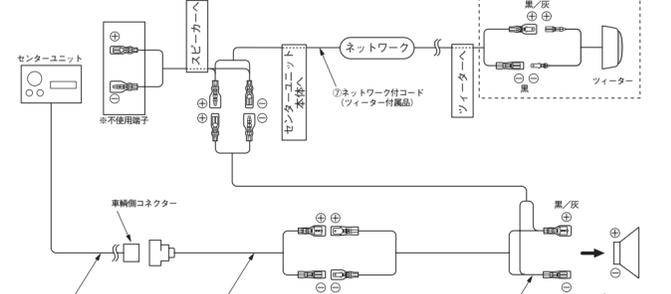
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。

●コードを引っ張らない
●コネクターを外すときは、リード線を引きながらコードの一端を引っ張り上げて緩やかに外してください。リード線の断線や、接触不良の原因となります。

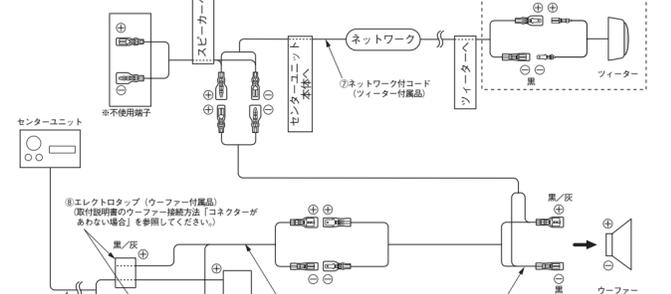
●取り付けには、専用の付属品を必ず使用してください。
●ヒューズ交換は、車の取扱説明書を参照してください。

*ショート、ショート事故
電気のプラスとマイナスが直接つながってしまう事があります。むき出しになったコード(電気配線)が他のコードや、車の金属部に接触した時などに起こります。火花が散り、周りの物に引火して火災の原因となります。

- 接続例2. ウーファー部からネットワーク/ツイーターの配線をする場合。(ドアミラー部へのツイーター取付例参照)



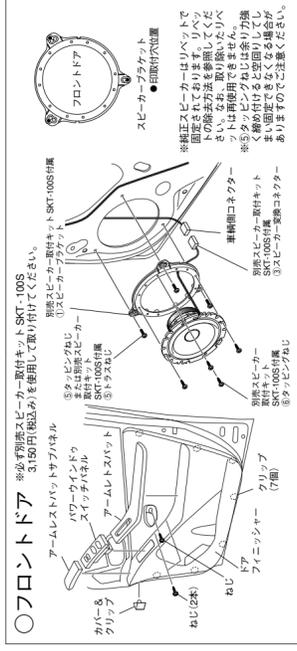
- 接続例3. ウーファー部からネットワーク/ツイーターの配線をする場合。(ドアミラー部へのツイーター取付例参照)



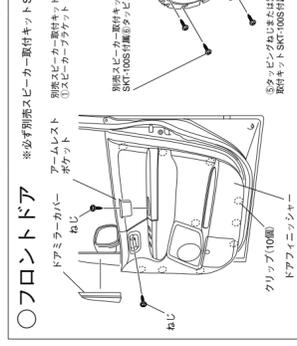
- △注意
- ネットワークは必ず付属のものを使用してください。使用しない場合は破損の恐れがあります。
 - 不使用端子はショート事故防止のため絶縁テープをまいて保護してください。
 - 接続は、接続例を参照して◎・⊖の極性に注意して接続してください。

※ここにある取付例は、基本的な取付例を表しています。また、車側側コネクタに接続した変換コードへのスピーカーの接続方法は“ウーファー接続方法”を参照してください。

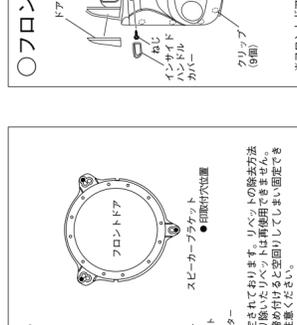
●ガイッツ (H172～現在) 取付例



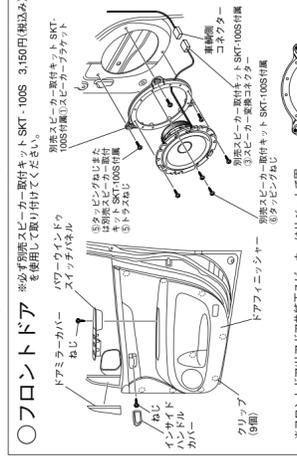
●ヴォクシー (H13/11～現在) ノア (H13/11～現在) 取付例



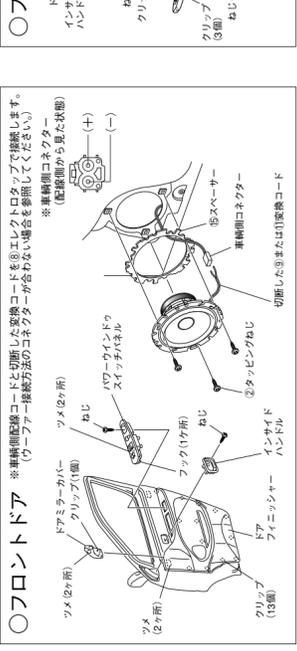
●イプサム (H13/5～現在) 取付例



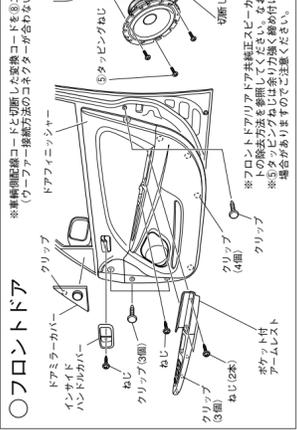
●フロントドア



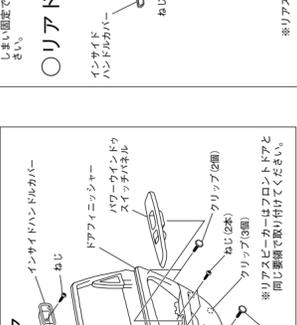
●レジアス/ツリーングハイエース (H11/8～H14/4) 取付例



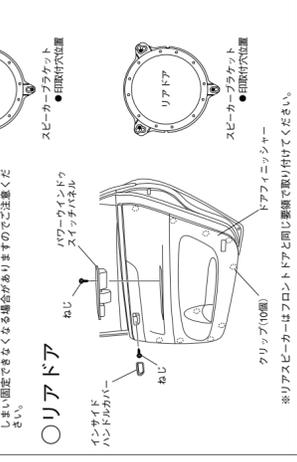
●カルディナ (H9/9～H14/9) 取付例



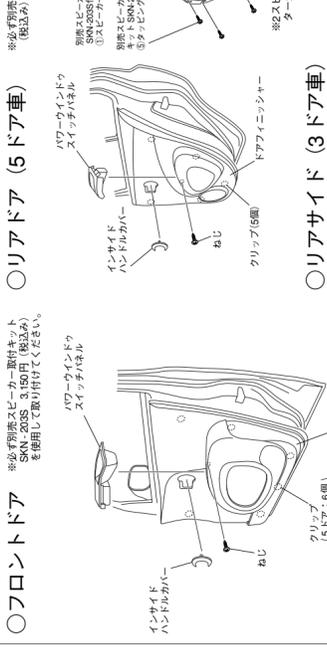
●リアドア



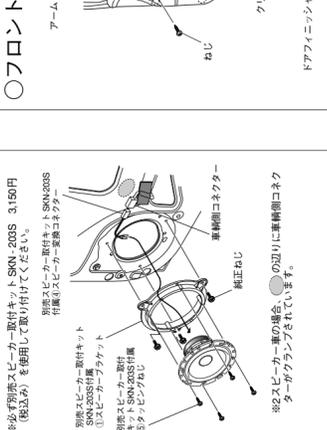
●リアドア



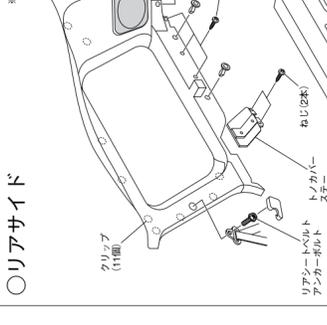
●マーチ(3ドア) (H14/3～H16/4) マーチ(5ドア) (5ドア車)



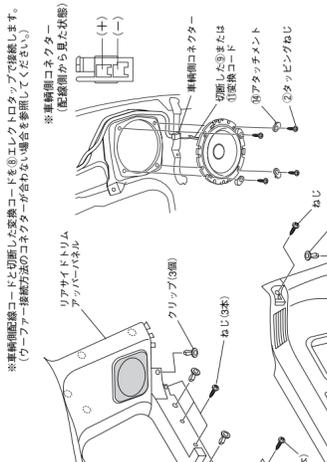
●フロントドア



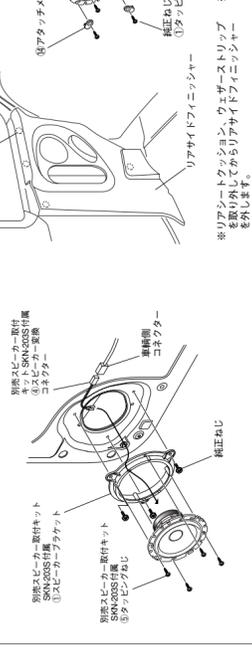
●ムーヴ (H10/10～H14/10) 取付例



●リアサイド



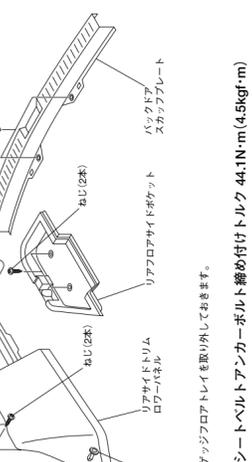
●リアサイド (3ドア車)



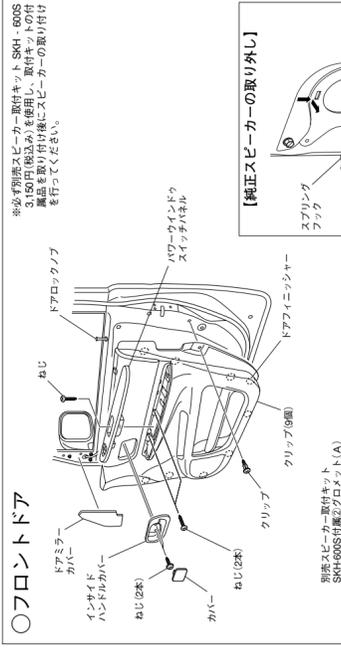
●リアサイド



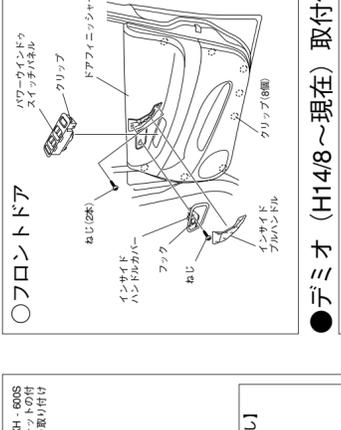
●リアサイド



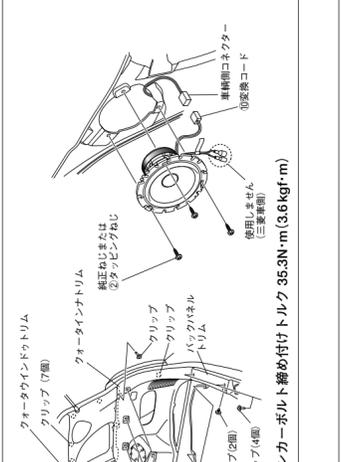
●ステップワゴン (H13/4～H17/5) 取付例



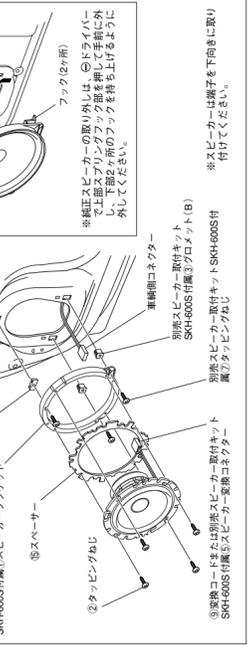
●エリオ (H13/1～現在) 取付例



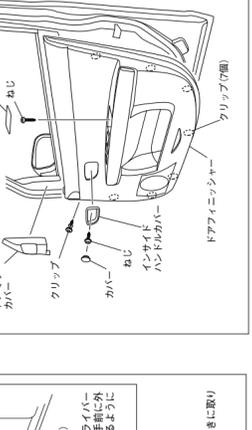
●リアサイド



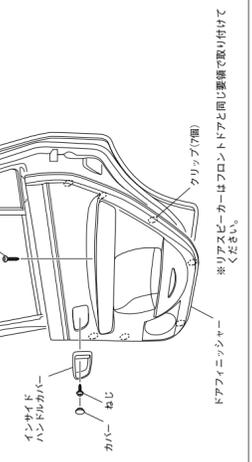
●オデッセイ (H15/10～現在) 取付例



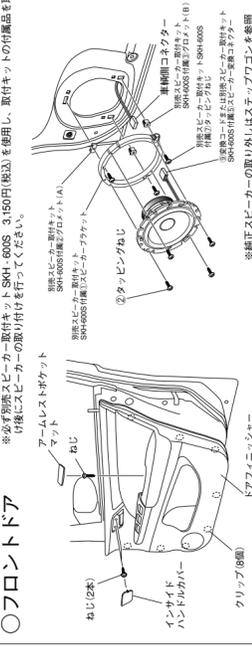
●デミオ (H14/8～現在) 取付例



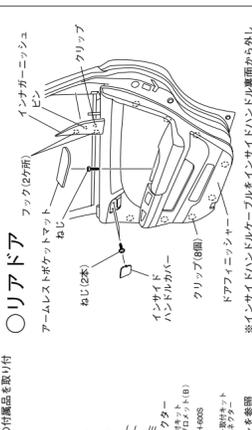
●リアドア



●オデッセイ (H15/10～現在) 取付例



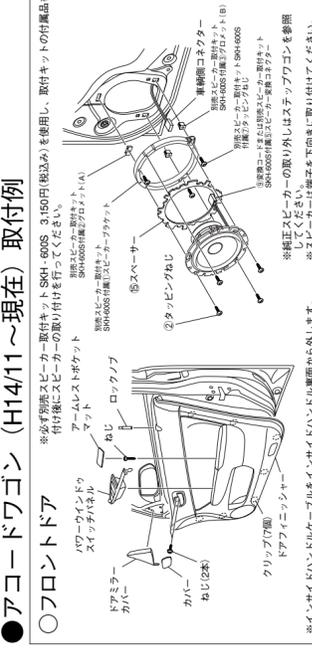
●リアドア



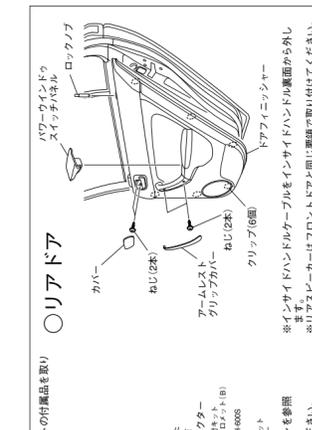
●フロントドア



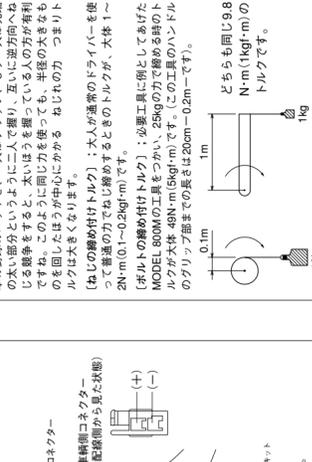
●アコードワゴン (H14/11～現在) 取付例



●リアドア



●フロントドア



※ここにある取付例は、基本的な取付例を表しています。また、車側側コネクタに接続した変換コードへのスピーカーの接続方法は“ウーファー接続方法”を参照してください。